

障害児者のきょうだいのための
親なき後セミナー 第二弾

支援の現場からみた 親なき後の現実

当会が2019年に開催した「親なきあとセミナー」。親なき後の不安はきょうだいの人生を左右するほど大きなものです。今回は手続きやお金のことについて、親ある間に備える方法について専門家を招いて学ぶ機会を設けました。第二弾となる今回は、実際の障害者福祉の現場に携わる講師を招いて、来る親なき後、そしてきょうだい自身や障害のある方本人の最期について考えます。新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、ハイブリッドでの開催となります。

2022年 10月10日(月・祝) 13:30～16:00

会場 金沢勤労者プラザ 304研修室（オンラインとのハイブリッド開催）

対象者 障害児者のきょうだい(兄弟姉妹)の方
親族・支援者などきょうだい支援に関心をお持ちの方

参加費 1,000円（会場・オンライン同額）

定員 40名（オンラインは無制限）
新型コロナウイルスの感染状況によっては、完全オンラインとなる可能性があります

親なき後の現実 支援の現場から 13:30～15:00



日本福祉大学教授
社会福祉法人睦月会理事長

綿 祐二 先生

東京都内で障害者福祉施設の運営に携わり、ワーカーとして実際に親なき後、障害のある方本人の最期の現場にも立ち会われている綿先生から、親なき後の現実や今できる準備、そして「きょうだい」としての距離感を伺います。

質疑応答 15:15～16:00

【主催】北陸きょうだい会 【共催】ヤングケアラープロジェクトいしかわ

本セミナーは、一般社団法人日本ケアラー連盟を通して、国際モータースポーツ体験事業実行委員会主催のイベントの収益金の一部の寄付により実現しました。

【お問い合わせ】 北陸きょうだい会 (hokuriku.kyodai@gmail.com)

【お申込み】 下記 URL または右の QR コードからお申込み下さい

(メールでは受付出来ません。ご了承下さい)

<http://ptix.at/6jwL9D>

